

# 2016年度のJATA事業方針を決定

## 緊密な連携とスピード感をもって経営課題に対応

越智良典 JATA理事・事務局長

JATAは3月23日に開催した理事会で、2016年度事業方針を決定しました。2015年度に示したJATA政策提言の施策を実行し、環境の激変による経営課題に迅速な対応を図るため、JATA本部・支部の更なる連携の強化を図り、各委員会などの組織等がエンジン役となってスピード感をもって諸施策の遂行に当たります。

### 観光立国の推進役

インバウンド旋風によって観光業に注目が集まる一方、海外旅行は逆風下であり、テロやバス事故への対応、障害者差別解消法への対応など経営課題は山積みです。JATAは

達成に向けて、中国や韓国の旅行需要の創造と復活、Team EuropeやブランドUSA、東南アジア諸国連合(ASEAN)などを通じた各国との二国間協議の推進に取り組みます。

特に、ヨーロッパについては、バリで昨年11月に発生した同時多発テロ事件後の旅行需要回復を図るため、今年1月、フランスとベルギーに官民合同ミッションを派遣。年間プロモーション計画に基づき、フランスの旅行需要回復を通じ、ヨーロッパの需要回復に努めます。中国、韓国は3000名訪中団や韓国メガファムツアーの成果を踏まえて、新たな観光素材を活用した商品づくりを本格的に進める予定です。

ツアーリズムEXPOジャパン、中国、インドネシアの大型ミッションの斡旋や日常活動によって観光立国の推進役の役割を果たしました。本年度も政策や法制度へのロビー活動、需要喚起、研修など業務サービス、弁済や苦情対応など消費者保護の4つの役割を果たすことで、業界の地位向上や価値創造産業への深化を目指します。以下本年度の7つの事業骨子を紹介します。

### 7つの事業骨子

(1)海外旅行の復活を目指す  
海外旅行推進業務では、日本人海外旅行者数の2000万人

ポトキャンペンによる若者の海外旅行促進やチャーターの規制緩和など提言の実現に取り組んでいきます。

(2)国内旅行では東北復興支援活動を継続展開  
国内旅行については、市場の活性化推進に向けて、宿泊旅行増大への取り組みの継続、着地型旅行の普及拡大、観光による地域活性化推進も含めた国策である「地域創生」への支援協力を行います。東日本大震災の発生から5年が経過した東北復興支援活動の継続的な展開を、「JATAの道」プロジェクトなどの施策を通じて実施していきます。

(3)訪日旅行における次のステージへの提言  
訪日外国人旅行については、2000万人の次のステージへ向けた施策を推進していきます。今年2月には、観光庁に提言書を提出

(4)国際ツアーリズムでのリーダーシップ強化  
昨年、日本は25年ぶりにUNWTO理事国となること決定しました。JATAは観光を通じて文化遺産の保護育成に取り組み、観光と文化の両立を目指す。UNWTOを牽引していきます。国際会議での成果発表や顕彰事業を通じて倫理憲章の普及活動に努めます。

(5)「EXPO」を中核事業に位置づけ  
「JATA旅博」と日本観光振興協会の「旅フェア日本」が統合された世界最大級の旅行イベントである「ツアーリズムEXPOジャパン」が今年で第3回を迎えることから、ホップステップジャンプの3年目としてJATA全体の中核事業として位置付ける方針です。いよいよ4年後となった東京オリピックパラリンピックのPR活動との連携も図り、

し、旅行需要の地域・季節分散化やリピーター化の推進などについて、具体的に取り組みべき施策を示しました。インバウンド市場の更なる拡充に向けて、JATAとしても、ツアーオペレーター品質認証制度の推進や、訪日旅行者の「安心・安全」確保などに積極的に取り組んでいきます。

(6)優秀な人材獲得と育成  
2年目となるエリアスペシャリストの定着化など教育・研修の充実を図ります。また、人材獲得については合同インターンシップや業界ガイダンスの推進、女性や中途採用者外国人などのダイバーシティ推進を図ります。経産省の産学連携事業に指定された東洋大学との産学連携事業を推進します。

(7)「安心安全の旅の提供」  
「リスクマネジメントやコンプライアンス強化」は経営の重要課題です。旅行安全マネジメントの普及に引き続き取り組み、7月1日「旅の安全の日」などの定着化をめざします。企画力、斡旋力と安全対策が旅行会社の価値であることを普及啓蒙していきます。

また、今年4月から「障害者差別解消法」が施行されます。「障がいのある方の旅行参加を推進するための手引き」を配布し、JATAに専用の相談窓口を設置することで、共生社会の実現に向けて業界をあげて取り組みます。

以上、7つの事業を通じて会員企業の活躍と業界の発展、観光立国の実現に取り組めます。